## LD-USB/TX(USB/T)を Windows2000 へ導入する

## まず始めに

ここでは、本製品を Windows2000 へ導入する際の手順を説明しています。また、下記手順は、本製品の Windows2000 用ドライバを弊社ホームページよりダウンロードし、解凍されたドライバをフロッピーディスクにコピーした状態をドライバディスクと記述して説明しております。 なお、LD-USB/T においては若干表示内容が異なりますが方法は同じです。

## Windows2000 への導入手順

本製品付属のマニュアルを元に本製品をコンピュータ本体に取りつけてください。 コンピュータ本体の電源を入れて Windows 2000 を起動し、Administrator 権限で Windows ヘロ グオンしてください。

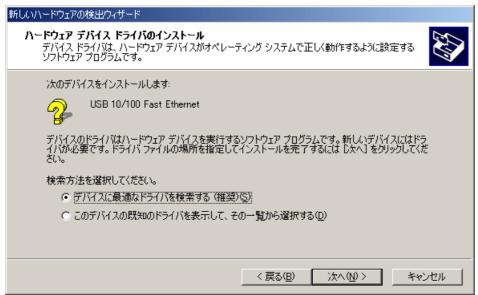
しばらくすると、本製品を検出します。



次に、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が開始されますので「次へ」ボタンをクリックします。



検索方法では、「デバイスに最適なドライバを検索する」にチェックし次へボタンをクリックします。



ドライバディスクをコンピュータのフロッピードライブに挿入し、検索場所オプションにフロッピードライブにチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックします。



検索完了後、ドライバファイルが検索されますので「次へ」ボタンをクリックしてください。



デジタル署名が見つかりませんでしたと表示されますが、「はい」ボタンをクリックし、インストールを続行してください。



ファイルのコピー後、「新しいハードウェアの検索ウィザード」の完了画面が表示されますので 「完了」ボタンをクリックしてください。以上で導入は完了です。

